



令和7年度
福島県立相馬高等学校 学校経営・運営ビジョン

校訓 「至誠」

何事にもまごころを尽くしてあたる、誠心誠意を尽くすという意味がこめられている

様々な分野に有為な人材を送り出すことを目指して

校長 伊藤 靖隆

本校は明治31（1898）年、福島県第四尋常中学校として創設され、今年で創立127年目を迎える県内屈指の伝統校です。校訓「至誠」のもと、校歌一番に謳われる「克己」と「進取」の精神を継承し、豊かな人間性やレジリエンスの育成に努めています。生徒は自分の夢と可能性の実現に向けて日々学業に励んでいます。また、教職員は基礎学力の定着を図る指導を徹底するとともに、生徒が主体的に学ぶ楽しさを実感できるよう「学びの変革」の実現に向けて実践を積み重ねています。特に、伝統校「相馬」の教職員であるという誇りと自覚を持ち、自らの専門性と人間性を高め、地域社会から信頼される教師集団を形成します。また、全国レベルで活躍が期待される部活動もあり、文武両道を追求し、充実した生徒会活動や学校行事及び探究活動等を通じて調和のとれた人材の育成を重視しています。

本年度は福島イノベーション・コースト構想のトップリーダー育成校に指定されて7年目となり、引き続き地域理解のための学習活動を進めることにより、東日本大震災からの復興・再生に寄与する人材や各分野の第一線で活躍する人材の育成を進めてまいります。

学校目標

主体的に学び、健康で豊かな人間性と社会性を備えた、社会に貢献できる生徒の育成

【実践努力目標】

I 学習活動の充実

～基礎学力の定着と学びの変革実現のために～

- 1 学習時間の確保と自学自習の取組の推進
- 2 各学力層に応じたきめ細かな学習指導
- 3 総合的な探究の時間（課題研究）や理数探究の充実による探究的な学びの推進
- 4 ICT活用等による個別最適な学びの強化

III 健全な心身の育成

～明るく充実した学校生活を送るために～

- 1 自律的な生活習慣の確立ならびに物事に積極果敢に取り組む姿勢の育成
- 2 HR活動、生徒会活動、学校行事及び探究的な活動の活性化による豊かな心の育成
- 3 健康・安全教育の推進とレジリエンスの育成
- 4 持続可能な部活動の在り方の実現

II 進路希望の実現

～生徒自らが進むべき道を切り拓くために～

- 1 講演会やガイダンスの充実を図るとともに、個人面談等とおした進路意識の高揚
- 2 「進路実現のための資質・能力育成事業」を活用した組織的な進路指導の推進
- 3 地域理解を深めるとともに、職業観を育むキャリア教育の充実

IV 信頼される学校づくり

～安全安心で開かれた学校をつくるために～

- 1 教育相談体制の充実により個に寄り添った心身の健康保持といじめ・不登校の防止
- 2 学校ホームページや「note」、メール配信システムの活用による積極的な情報発信
- 3 地域と連携した学校づくりの推進
- 4 教職員の不祥事根絶と信頼の確保

教育理念

学力向上

人間教育

伝統の継承

各部・学年の努力目標と具体的実践内容に基づき達成を目指します